

平成20年度

修士課程

学生募集要項

京都大学大学院工学研究科

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂

TEL 075-383-2040,2041

目 次

募集人員	1
出願資格と出願資格の審査	
出願資格	1
出願資格の審査	2
出願書類等と募集要項等の請求	
出願書類等	2
募集要項等の請求	3
出願手続	3
入学者選抜方法と受験票	
学力検査	3
受験票	3
合格者発表	
日時	4
場所	4
入学料及び授業料と入学手続	
入学料及び授業料	4
入学手続	4
修士課程修了の要件	4
個人情報の取扱いについて.....	4
試験日程一覧	5
入試区分別入学試験詳細	
出願書類（様式）	

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程です。

本試験の結果が、各入試区分ごとに定められた基準以上のものを有資格者とし、その中から募集人員の範囲内で合格者を決定します。

なお、合格者発表後、辞退等があれば有資格者の中から繰り上げ合格者を決定します。

・募集人員 679名

入試区分	分属専攻	募集人員
社会基盤工学	社会基盤工学専攻	45名
都市社会工学	都市社会工学専攻	44名
都市環境工学	都市環境工学専攻	104名
建築学	建築学専攻	48名
機械工学群	機械理工学専攻	56名
	マイクロエンジニアリング専攻	31名
	航空宇宙工学専攻	23名
原子核工学	原子核工学専攻	24名
材料工学	材料工学専攻	36名
電気系	電気工学専攻	38名
	電子工学専攻	33名
創成化学専攻群	材料化学専攻	26名
	高分子化学専攻	44名
先端化学専攻群	物質エネルギー化学専攻	35名
	分子工学専攻	33名
	合成・生物化学専攻	29名
化学工学	化学工学専攻	30名

1. 機械工学群、電気系、創成化学専攻群及び先端化学専攻群では、各系・各群ごとに一括募集を行い、合格者決定後、各専攻に配属します。
2. 各専攻の内容については、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

出願資格と出願資格の審査

出願資格

- 1 日本を卒業した者及び平成20年3月31日までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第68条の2第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者
- 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者（注）
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者（注）
- 5 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者（注）
- 6 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者
- 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）及び平成20年3月31日までにそれに該当する見込みの者
- 8 平成20年3月31日に日本の大学に3年以上在学した者（学校教育法第67条第2項の規程により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- 9 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成20年4月1日現在22歳に達したものの

注： 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者又は外国において学士の学位を取得した者及び取得見込みの者は、事前に確認のため、そのことを証明する書類を平成19年6月11日（月）までに工学研究科教務課大学院掛へ提出してください。

出願資格の審査

出願資格 8 又は 9 により出願を希望する者には、出願に先立ち出願資格の審査を行いますので、次の書類を平成 19 年 6 月 11 日（月）午後 5 時までに工学研究科教務課大学院掛へ提出してください。

郵送する場合は、封筒の表に「工学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書し、必ず「書留」にしてください。（6 月 11 日（月）午後 5 時（必着）まで。）

[出願資格審査提出書類]

(1) 出願資格認定申請・調書	(出願資格 8 又は 9 該当者) 所定の用紙を使用してください。
(2) 推薦書	(出願資格 8 該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。 (様式随意)
(3) 成績証明書	(出願資格 8 該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。 (出願資格 9 該当者) 最終出身学校が作成し、厳封したものを提出してください。
(4) 教育課程表	(出願資格 8 該当者) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が記載されているものを提出してください。

1. 出願資格 8 により出願資格の認定申請をした者には、書類審査を行います。
2. 出願資格 9 により出願資格の認定申請をした者には、書類審査並びに大学卒業程度の学力について筆記試験又は口頭試問若しくはその両方を行います。
3. 試験及び試問は、平成 19 年 6 月 21 日（木）に工学研究科において行います。
4. 資格審査の結果は、平成 19 年 6 月 25 日（月）に申請者あて郵送により通知します。

出願書類等と募集要項等の請求
出願書類等

(1) 入学願書・写真票・受験票	所定の用紙を使用してください。
(2) 電算処理原票	所定の用紙を使用してください。
(3) 成績証明書及び卒業(見込)証明書	本学工学部卒業及び卒業見込みの者は不要です。 (なお、本研究科に研究生として在学する者で、既に提出している場合でも、コピーを提出してください。)
(4) 登録原票記載事項証明書	外国人留学生のみ、在留資格、在留期間の記載されたものを提出してください。 出願時に提出できない者は、パスポートのコピー(顔写真のあるページ)を提出し、入学時まで必ず原本を提出してください。
(5) 入学検定料振込金受付証明書貼付台紙	所定の用紙を使用してください。【 国費留学生は不要です 】 入学検定料 30,000円 【 国費留学生は不要です 】 振込期間 平成19年6月25日(月)～7月3日(火) (期限当日の収納印有効・期間外取扱不可) (振込方法) 本研究科所定の振込依頼書のご依頼欄(3ヶ所)に出願者の氏名等を記入のうえ、切り離さずに金融機関(郵便局は除く。)の窓口に参加して、入学検定料を振り込んでください。ATM(現金自動預入支払機)やインターネット等での振り込みはできません。 三井住友銀行の本・支店から振り込む場合の振込手数料は不要です。その他の金融機関から振り込む場合の振込手数料は出願者負担となります。 振り込み後、「入学検定料振込金受付証明書」及び「入学検定料振込金(兼手数料)受取書」に収納印が押印されていることを確認して受け取り、「入学検定料振込金受付証明書」(左半分)を「入学検定料振込金受付証明書貼付台紙」に貼付してください。(収納印がない場合、願書を受理しません。) 「入学検定料振込金(兼手数料)受取書」(右半分・収入印紙貼付のもの)は、出願者が保管してください。
(6) 封筒 (合格者受験番号一覧送付用)	所定の封筒を使用してください。 (80円切手貼付のうえ、合格者発表時の連絡先を記入のこと。)
(7) 願書受付票	所定の用紙を使用してください。 (入試区分及び氏名を記入してください。郵送で出願する場合は、受付票の裏面にも郵便番号・住所・氏名を記入し、50円切手を貼付してください。)
(8) あて名票	所定の用紙を使用してください。 (平成20年3月上旬の連絡先を記入してください。合格通知書及び合格者受験番号一覧・入学手続の書類を送付するためのものなので、変更があれば速やかに連絡してください。)

- * 外国人留学生で、外国の大学を卒業又は卒業見込みの者は、「Letter of Recommendation」(所定の用紙)を提出してください。
なお、本研究科に研究生として在学する者で、すでに提出している場合でもコピーを提出してください。
- * 出願資格2に該当する見込みの者は、前記の書類のほか、「学士の学位授与申請予定である旨の証明書」(様式随意:学位が得られないこととなった場合は、そのことを速やかに通知する旨の記載があるもの)を提出してください。
- * 本研究科では、身体に障害(学校教育法施行令に定める身体障害の程度)があり、受験上あるいは修学上、特別の配慮を必要とする場合は、協議しますのでご相談ください。
なお、内容によっては対応に時間を要することもありますので、相談を希望する者は、出願前の早い時期に工学研究科教務課大学院掛へ申し出てください。

各専攻において、前記の書類とは別に書類を求める場合があるので、注意してください。
詳細は、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

募集要項等の請求

募集要項及び出願書類の郵送を希望する者は、390円切手を貼付した返信用封筒(角2サイズ24cm×33.2cmに住所・氏名・郵便番号を記入)を同封のうえ、入試区分名を明記して、「工学研究科修士課程募集要項請求」と朱書きし、出願書類等提出(送付)先に請求してください。

出願手続

1. 出願者は、出願書類等を下記の出願書類等提出(送付)先に提出又は郵送してください。
2. 郵送による場合は、出願書類等を入れた封筒に、別添の「出願書類等送付用ラベル」をはり、必ず「書留速達」にしてください。
3. 出願書類に不備があるもの及び出願書類受付日後に郵送、提出された願書は受理しませんので注意してください。
4. 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めませんので注意してください。
5. 次に該当する場合には納付済の検定料を返還します。工学研究科教務課大学院掛(075-383-2040・2041)へ連絡してください。
検定料は納付したが本研究科に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった。)場合
検定料を誤って二重に納付した場合
6. 志望する入試区分(専攻・系・専攻群)の中には、独自の書類の提出を課していることがあります。「入試区分別入学試験詳細」をよく読んで対応してください。
7. 複数の入試区分への出願は認めません。

出願書類受付日 : 平成19年6月28日(木)、29日(金)、7月2日(月)、3日(火)
午前10時から午後5時まで
郵送の場合は、6月25日(月)～7月3日(火)午後5時(必着)まで。
7月1日(日)以前の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理します。

出願書類等提出(送付)先 :

(郵送の場合)〒615-8530 京都市西京区京都大学桂 京都大学工学研究科教務課大学院掛
(持参の場合)6月28日(木)及び6月29日(金)吉田キャンパス工学部8号館
7月2日(月)及び7月3日(火)桂キャンパスBクラスター事務管理棟
連絡先 075-383-2040、2041

入学者選抜方法と受験票

入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査の成績を総合して行います。

学力検査

1. 学力検査日

(社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻、都市環境工学専攻、建築学専攻)

平成19年8月8日(水)～9日(木)

(機械工学群、電気系)

平成19年8月6日(月)～7日(火)

(原子核工学専攻、材料工学専攻、創成化学専攻群、先端化学専攻群、化学工学専攻)

平成19年8月27日(月)～29日(水)

なお、詳細については、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

2. 試験当日は、特に指定のない場合は試験開始20分前までに当該試験室前に集合してください。

受験票

受験票は、下記の日時に志望する系又は専攻の事務室で交付します。(下記の日時に事務室へ行くことができない場合には、志望する系又は専攻の事務室に連絡してください。)

(社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻、都市環境工学専攻、建築学専攻、

機械工学群、電気系)

平成19年8月3日(金) 午前10時～午後5時

(原子核工学専攻、材料工学専攻、創成化学専攻群、先端化学専攻群、化学工学専攻)

平成19年8月24日(金) 午前10時～午後5時

合格者発表

日時：(社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻、都市環境工学専攻、建築学専攻、
機械工学群、電気系)
平成19年8月20日(月) 午前10時
(原子核工学専攻、材料工学専攻、創成化学専攻群、先端化学専攻群、
化学工学専攻)
平成19年9月10日(月) 午前10時

場所：桂キャンパスBクラスター事務管理棟及び吉田キャンパス工学部8号館
上記日時に掲示し、受験番号を本研究科インターネットホームページに掲載します。
アドレス「<http://www-gs.kogaku.kyoto-u.ac.jp/introduction/exam/exam.htm>」から「工学研究科入
試情報」を選んでください。
また、志願者全員に「合格者受験番号一覧」を送付するとともに合格者には「合格通知書」を
あわせて送付します。
(電話等による問い合わせには応じません。)

入学料及び授業料と入学手続

入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定) 入学時に改定されることがあります。
授業料 年額 535,800円(予定) 入学時、在学時に改定されることがあります。
【国費留学生はいずれも不要】

入学手続

1. 合格者の入学手続の詳細については、平成20年3月上旬にあて名票記載の住所へ郵送により通知します。
2. 連絡先を変更した時は、教務課大学院掛まで、文書で知らせてください。
3. 事情により入学を辞退する者は、直ちにその旨を各系・専攻事務室に届け出てください。
4. 留学生は、平成20年4月1日までに留学ビザを取得しておいてください。
5. 入学手続き日は平成20年3月下旬の予定です。

修士課程修了の要件

本課程の修了の要件は、同課程に二年以上在学して、研究指導を受け、専攻科目につき30単位以上を修得し、かつ本研究科の行う修士論文の審査及び試験に合格することです。
なお、優れた研究業績を挙げた者については、在学期間を短縮して修了することもできます。

個人情報の取扱いについて

出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、入学試験の実施、入学手続き、奨学金制度等、入学者の受入準備等の目的において利用します。

なお、提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に個人情報を提供することがあります。ただし、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課します。

問合せ先

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂
京都大学工学研究科教務課大学院掛
TEL 075-383-2040・2041
FAX 075-383-2038

試験日程一覧

詳細については、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

入試区分	コース	8月 8日(水)		8月 9日(木)		
		時間	科目	時間	科目	
社会基盤工学専攻 (TEL075-383-2968)	一般選考	10:00～11:30 13:00～16:00	数学・物理(力学) 専門科目	なし		
	学科外別途選考 社会人別途選考	13:00～15:00	専門科目	9:00～17:00	口頭試問	
都市社会工学専攻 (TEL075-383-2969)	一般選考	10:00～11:30 13:00～15:00	数学 専門科目	なし		
	一般選考 (学科内別途選考)	9:30～	面接	なし		
	学科外別途選考 社会人別途選考	13:00～15:30	小論文	9:00～	口頭試問	
都市環境工学専攻 (TEL075-383-2969)	一般学 力選考	環境基盤コース	10:00～11:30 13:00～16:00	数学・物理(力学) 専門	なし	
		環境工学コース	10:00～11:30 13:00～16:00	数学 専門	なし	
		建築 コース	13:00～15:30 15:45～17:00	計画系科目 環境系科目	9:00～11:30 13:00～17:00	構造系科目 設計製図
	特別選 考	環境基盤コース	13:00～14:00	専門(筆記)	9:00～	口頭試問
		環境工学コース	10:00～11:30 13:00～16:00	数学 専門	9:00～11:00 13:00～	小論文 口頭試問
		建築 コース	13:00～15:30 15:45～17:00	計画系科目 環境系科目	9:00～11:30 13:00～14:30 15:00～	構造系科目 小論文 口頭試問
建築学専攻 (TEL075-383-2970)		13:00～15:30 15:45～17:00	計画系科目 環境系科目	9:00～11:30 13:00～17:00	構造系科目 設計製図	

入試区分	コース	8月 6日(月)		8月 7日(火)	
		時間	科目	時間	科目
機械工学群 機械理工学専攻 マイクロエンジニアリング専攻 航空宇宙工学専攻 (TEL075-753-5181)	一般選考	9:30～11:30 13:00～14:30	数学 機械力学	9:00～12:00 13:30～15:30	専門科目 面接
	特別選考	なし		13:30～15:30	口頭試問
電気系 電気工学専攻 電子工学専攻 (TEL075-383-2077)	修士課程 教育プログラム	9:00～12:00 13:00～16:00	専門基礎 a 専門基礎 b	13:00～	面接 (留学生のみ)
	博士課程前後期 融合教育プログラム	なし		15:00～	口頭試問

入試区分	コース	8月 27日(月)		8月 28日(火)		8月 29日(水)	
		時間	科目	時間	科目	時間	科目
原子核工学専攻 (TEL075-753-5181)		なし		10:00～11:30 13:00～16:00	工学基礎 専門	13:00～17:00	口頭試問
材料工学専攻 (TEL075-753-5181)		なし		9:30～11:00 13:00～16:00	工業数学 材料基礎学	9:00～15:00	口頭試問
創成化学専攻群 材料化学専攻 (TEL075-383-2077) 高分子化学専攻 (TEL075-383-2077)		9:00～10:30 11:00～12:30 14:00～15:30 16:00～17:30	英語 物理化学 有機化学 専門科目 (選択)	9:00～	口頭試問	なし	
先端化学専攻群 物質エネルギー化学専攻 (TEL075-383-2077) 分子工学専攻 (TEL075-383-2077) 合成・生物化学専攻 (TEL075-383-2077)		9:00～11:00 13:00～16:00	英語 基礎科目	9:00～11:30 13:30～	専門科目 口頭試問	なし	
化学工学専攻 (TEL075-383-2077)		9:00～11:00 13:00～15:30	英語 専門基礎科目	9:00～11:30 13:00～15:30	専門科目 1 専門科目 2	14:00～	面接

創成化学専攻群（材料化学専攻，高分子化学専攻）

．専攻別志望区分

専攻別志望区分一覧表

志望区分	講座・分野
	(材料化学専攻)
1 0 1	機能材料設計学講座
1 0 2	無機材料化学講座 無機構造化学分野
1 0 3	無機材料化学講座 応用固体化学分野
1 0 4	有機材料化学講座 有機反応化学分野
1 0 5	有機材料化学講座 天然物有機化学分野
1 0 6	有機材料化学講座 材料解析化学分野
1 0 7	高分子材料化学講座 高分子機能物性分野
1 0 8	高分子材料化学講座 生体材料化学分野
1 0 9	ナノマテリアル講座 ナノマテリアル分野
	(高分子化学専攻)
4 0 1	先端機能高分子講座
4 0 2	高分子合成講座 基礎高分子化学分野
4 0 3	高分子合成講座 高分子生成論分野
4 0 4	高分子合成講座 重合化学分野
4 0 5	高分子物性講座 高分子機能学分野
4 0 6	高分子物性講座 高分子力学分野
4 0 7	高分子物性講座 高分子分子論分野
4 0 8	高分子物性講座 基礎物理化学分野
4 0 9	高分子設計講座 高分子物質科学分野
4 1 0	高分子設計講座 高分子材料設計分野
4 1 1	高分子設計講座 高分子制御合成分野
4 1 2	高分子設計講座 粒子線物性分野
4 1 3	医用高分子講座 生体材料学分野
4 1 4	医用高分子講座 組織修復材料学分野

．募集人員

創成化学専攻群（材料化学専攻，高分子化学専攻） 70名

．出願資格

募集要項1ページ「出願資格」参照

．学力検査日程

(1) 試験日時・試験科目

8月27日(月)	9:00~10:30 英語	11:00~12:30 物理化学	14:00~15:30 有機化学	16:00~17:30 専門科目(選択)
8月28日(火)	9:00~ 口頭試問			

(2) 試験場

試験は桂キャンパス A クラスターで行う。詳細は受験票交付時に指示する。

・ 入学試験詳細

[英語] 配点 200 点

筆記試験を行う。辞書の使用は許可しない。

創成化学専攻群では次年度（平成 21 年度）入試（平成 20 年 8 月実施）より英語は筆記試験と TOEIC テストの総合成績で評価する予定であるから受験生は留意されたい。具体的には、学力検査日から過去 2 年以内に受験した TOEIC「公開テスト」の公式認定書（原本）を提出して頂く。TOEIC の団体特別受験テスト IP (Institutional Program) の成績は受け付けない。公式認定書の提出がない場合は英語試験の該当部分の得点が 0 点となるので注意。提出要領については平成 21 年度募集要項に詳細を記載する。

[物理化学] 配点 200 点

すべて必須問題。

[有機化学] 配点 200 点

すべて必須問題。

[専門科目] 配点 200 点

無機化学（1 題）・分析化学（1 題）・高分子合成（1 題）、高分子物性（1 題）、生化学（1 題）の 5 題中から計 2 題選択。

（ 1 ）学科試験

試験当日は開始 20 分前までに指定された試験室前に集合すること。試験開始時刻から 30 分経過した後は入室できない。また、試験開始後 30 分間は退出できない。なお、物理化学、専門科目の試験時には、受験者全員に関数電卓を貸し出す。ポケットベル、携帯電話を時計として使用することは禁止するので注意すること。

（ 2 ）口頭試問

創成化学専攻群の受験生全員に対して第 1 志望の専攻で口頭試問を行う。8 月 28 日（火）午前 8 時 45 分までに受験票交付時に指示する面接控室に集合すること。面接控室で「連絡先届」用紙を配布するので、口頭試問後の連絡先を明記して控室の担当教員に提出すること。同届を提出しなかった場合、受験者の不利益になることがある。

創成化学専攻群の受験生でさらに面接を要する者の受験番号・氏名を 8 月 28 日（火）午後 3 時に口頭試問を受けた専攻の面接控室前に掲示するので、すべての受験生は必ず確認すること。

・ 出願要領

志望区分の申請

願書の志望区分欄に志望順位 1 位から志望順位 10 位までの区分を記入すること。の「研究内容説明書」を参照して申請すること。なお、「研究内容説明書」に記載の各専攻ホームページは、さらに各講座・分野（研究室）のホームページにリンクされており、これから研究内容の詳細を参照できる。

． 入学後の教育プログラムの選択

修士課程入学後には前後期連携教育プログラムと修士課程教育プログラムが準備されている。いずれのプログラムを履修するかは、諸君の志望と入試成績に応じて審査の後に決定される。入試区分「創成化学専攻群」の入試に合格することにより履修できる教育プログラムとその内容については、別添の『修士課程入学後の教育プログラムについて』を参照すること。

入学後に履修する教育プログラムについては合格決定後の適切な時期に志望を調査するので、合格決定後の指示に従うこと。

． その他

- (1) 受験票は募集要項にある通り8月24日(金)に交付されるが、遠距離等の理由で左記交付日に出頭できない場合は8月23日(木)までにAクラスター事務区教務に電話連絡をし、**8月27日(月)8時30分までにAクラスター事務区教務で受領すること。**
- (2) 試験当日受験票を忘れた受験生は速やかにAクラスター事務区教務へ(電話番号075-383-2077)その旨を申し出ること。

問合せ先・連絡先

〒615-8510 京都市西京区京都大学桂

京都大学桂 A クラスター事務区教務

電話 075-383-2077

E-Mail : 090kakyomu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

ホームページ <http://www-gs.kogaku.kyoto-u.ac.jp/introduction/exam/exam-1.htm>

・ 研究内容説明書

(材料化学専攻 : <http://www.mc.kyoto-u.ac.jp/>)

研究内容	区分
<u>機能材料化学講座</u> 機能材料設計, 有機材料合成, 精密有機合成	101
<u>無機材料化学講座 無機構造化学分野</u> 無機材料の構造, 無機ナノテクノロジー材料の合成, 光機能性ガラス, 多孔性セラミックス	102
<u>無機材料化学講座 応用固体化学分野</u> 応用固体化学, セラミックス磁性体, セラミックス誘電体, ランダムフォトリソ	103
<u>有機材料化学講座 有機反応化学分野</u> 有機反応化学, 立体化学, 有機合成化学, 有機金属化学, 有機材料化学	104
<u>有機材料化学講座 天然物有機化学分野</u> 天然物有機化学, 有機合成, 有機金属, 触媒反応, 電子共有有機材料, 有機元素化学	105
<u>有機材料化学講座 材料分析化学分野</u> マイクロ/ナノ分離化学, 機器分析化学, 高分離能分析, 生体反応を利用する分析化学, 高機能化学センサー及び分離検出法	106
<u>高分子材料化学講座 高分子機能物性分野</u> 高分子レオロジー, 高分子ゲルの物理化学, 高分子多相系の構造・物性, 生体組織工学, 生体材料物性	107
<u>高分子材料化学講座 生体材料化学分野</u> 高分子材料化学, 高分子機能化学, 生体機能材料, 糖質化学, バイオマテリアル	108
<u>ナノマテリアル講座 ナノマテリアル分野</u> ナノセンシングデバイス, ナノ構造体の電子移動特性, 電子移動反応, 電気化学分析	109

(高分子化学専攻: <http://www.polym.kyoto-u.ac.jp/>)

研究内容	区分
<u>先端機能高分子講座</u> 先端機能高分子, 高分子合成化学, 精密重合化学, 重合触媒設計, 新規共役系ポリマーの分子設計と機能開発, アミノ酸を基盤とする高分子合成	401
<u>高分子合成講座・基礎高分子化学分野</u> 基礎高分子化学, 高分子機能化学, 高分子界面化学, 導電性・発光性・液晶性高分子の設計と合成および物性, 両親媒性高分子の合成と物性, 高分子自己組織体・高分子微粒子の合成と物性	402
<u>高分子合成講座・高分子生成論分野</u> 高分子生成論, 重合反応設計, 高分子精密合成, リビング重合, ラジカルおよびカチオン重合の新規触媒系, 機能性・両親媒性ポリマーの分子設計と合成	403
<u>高分子合成講座・重合化学分野</u> 新しい重合反応の開拓, 新しい反応性高分子の創成, 主鎖型無機高分子の合成, 分子レベルの有機・無機ポリマーハイブリッド, 環境応答性高分子の開発	404
<u>高分子物性講座・高分子機能学分野</u> 高分子系の光物理・光化学, 高分子ナノ構造の構築, 光・電子機能材料, 高分子ダイナミクス, 高分子固体・表面・界面での電子移動, 近接光学による構造解析, 光重合	405
<u>高分子物性講座・高分子力学分野</u> 高分子力学, 高分子材料基礎, 高分子集合体構造, 高分子多成分系(ポリマーアロイ)の相転移と構造形成, 高分子系の流体力学(構造・物性の相関)	406
<u>高分子物性講座・高分子分子論分野</u> 高分子分子論, 高分子溶液学, 高分子統計力学, 高分子ダイナミクス	407
<u>高分子物性講座・基礎物理化学分野</u> 高分子の理論物性学, 分子シミュレーション, ソル・ゲル転移, 分子会合, 高分子水溶液, 高分子レオロジーの理論モデリング, ミクロ相分離	408
<u>高分子設計講座・高分子物質科学分野</u> 高分子の結晶化過程と階層構造, アモルファス高分子の構造と分子運動, 高分子ゲル・液晶の構造と形成過程, 高分子電解質溶液の構造と分子運動	409
<u>高分子設計講座・高分子材料設計分野</u> 精密重合法による高分子材料合成, 高分子の構造・物性解析, 精密反応解析, リビングラジカル重合の基礎と応用, 高分子超薄膜, 超高密度表面グラフト膜	410
<u>高分子設計講座・高分子制御合成分野</u> 有機単位反応の開拓と高分子の制御合成への応用, リビングラジカル重合系の開発, 機能性高分子化合物の設計と制御合成, 高分子凝縮状態解析	411
<u>高分子設計講座・粒子線物性分野</u> 粒子線による高分子化学, 放射的手法による機能性材料・新素材の物性, コヒーレント放射光による遠赤外固体分光	412
<u>医用高分子講座・生体材料学分野</u> 生体材料設計, 再生医工学(ティッシュエンジニアリング), ドラッグデリバリーシステム, 吸収性細胞外マトリックス材料, 幹細胞工学	413
<u>医用高分子講座・組織修復材料学分野</u> 幹細胞分化誘導材料, パイオ人工臓器, 医用高分子表面科学, バイオチップ	414